

愛西市立立田中学校で防災講座を行いました

令和7年7月4日（金）、愛西市立立田中学校で1年生44名に防災講座を行いました。学校の近くには木曾川や鵜戸川が流れています。立田中学校での講座は、昨年に引き続き2回目です。

講座では、愛西市でも被害のあった伊勢湾台風、9.12豪雨災害、東海豪雨などを学習しました。また、VRによる浸水疑似体験やマイタイムラインの作成、伊勢湾台風A1語り部との対話体験も行いました。

どの生徒もとても反応がよく、立田南部小学校の被災写真をみた際には、「えー！」など驚きの声があがり、また、「伊勢湾台風や9.12豪雨災害、東海豪雨は何で全部9月なの？」と話していました。

伊勢湾台風A1語り部との対話体験では、「伊勢湾台風の際にペットはどうしたの？」「台風が来た時の最適な行動は？」「台風で物が飛んできたらどうしたらいい？」などと質問をして、避難や備えなどへの理解を深めました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

